

☆ 中 国

買 収 中海シェル石油化学、石油化学工場を買収

Shell Nanhaiと中国海洋石油(CNOOC)の合弁会社である中海シェル石油化学(CSPC)が、CNOOCの進行中のプロジェクトを買収することとなった。同プロジェクトでは、エチレンラッカー(年産120万トンの規模)や誘導品の生産設備を建設する計画。

共同プレスリリースによると、新工場の工事は70%近くがすでに完了しており、来年の第4四半期の稼働開始を見込んでいる。

同工場では、Shell独自の技術により、年産48万トンのエチレングリコール、年産15万トンの酸化エチレン、年産63万トンのスチレンモノマー、年産30万トンのプロピレンオキシド、および年産60万トンの高品質ポリオールを生産が可能になる。また、中国で最大のスチレンモノマー・プロピレンオキシド(SMPO)工場も計画されている。

☆ バングラデシュ

海外投資 繊維産業への直接投資が11%増

バングラデシュ中央銀行によると、2016年度、バングラデシュの繊維・衣料品産業への海外直接投資(FDI)が前年比11%増の3.96億ドルとなる見通しを明らかにした。2015年度の海外直接投資額は3.52億ドル。過去最高は、2014年の4.46億ドルは下回る結果となった。

バングラデシュは中国に次ぐ世界第2位のアパレル輸出国であり、同国はEU、カナダ、オーストラリアなどから特恵受益国に指定されており、米国以外の主要な先進国に無税でアパレルを輸出することができる。

2016年度の総投資額のうち、およそ2.23億ドルがバングラデシュで操業している企業の再投資収益として活用されている。

国別にみると、韓国企業は、輸出加工区域を中心に1.12億ドルを投資、全体の3分の1を占めた。次いで、香港企業の投資額は8,907万ドルであった。